令和7年 北秋田市議会 6月定例会
一般質問通告者一覧表

○ 一般質問について

登壇順	議席	氏名	会派名	質問方法	日程	備考
1	13	板垣 淳	共産党議員団	一問一答	1-1	6月16日
2	3	松橋 史尚	新創会	一問一答	1-2	6月16日
3	2	三浦 倫美	共産党議員団	一問一答	1-3	6月16日
4	1	木村 謙一	無会派	一問一答	1-4	6月16日
5	9	杉渕 一弘	新創会	一問一答	1-5	6月16日
6	4	福田 牧子	公明党	一問一答	2-1	6月17日
7	7	福岡 由巳	無会派	一問一答	2-2	6月17日
8	8	久留嶋 範子	共産党議員団	一問一答	2-3	6月17日

一 般 質 問 通 告 書

令和7年 北秋田市議会 6月定例会

順位	1-1	質問者	13	板垣 淳	(日本共産党 議員団)	出席を要求する理事者	市 長
質 問 事 項 及 び 要 旨						理 事 者 の 答 弁	
<p>1. 道の駅たかのす整備計画について</p> <p>①大金を投入することに市民の理解が得られているとは言い難い。リニューアルするなら市民に十分説明し、合意を得てからにすべきでないか。 (13億円の予定が33億円になったことに市民は驚いている。当然反対意見も多い。このまま進めるのは禍根を残す。一旦撤回し検討し直すべきと考える。少なくとも住民合意を得てからにすべき。)</p> <p>②「一つの建物に集約することにより、一定程度事業費を圧縮することができる」との昨年12月議会答弁と33億円もの事業費は整合性がない。これが圧縮した金額なのか。 (12月答弁と33億円は矛盾するのではないか。備品購入含めるとさらに膨らむ可能性もあるのではないか。)</p> <p>③完成後の維持費をどう見込んでいるか。 (完成後の収入と支出をどう試算しているか。※収入＝テナント料、指定管理者納付金など、支出＝土地購入・建設費、指定管理料・維持費など。)</p> <p>④地方創生、観光、防災の拠点になり地域発展につながるという条件を満たせば、国はリニューアルする道の駅に対し、予算などで支援する事業を行っている。道の駅たかのすはこれに該当するか。</p>							
<p>2. 森吉山荘改修計画について</p> <p>①簡易的な宿泊施設とすることに地元住民の理解が得られていると考えているか。 (地元住民とどういう話し合いをしてきたか。簡易的な施設とすることに賛意を得られているのか。その概要をお知らせ頂きたい。)</p> <p>②「観光に力を入れる」というなら少なくとも以前営業していた内容で再開すべきでないか。 (温泉と食事は旅の楽しみ。実施しない選択肢はないと思う。近隣施設の閉鎖危機で温泉をわけてもらうことができなくなる心配があったが、このたび再開することになったの</p>							

で、従前通り温泉をわけてもらう、またはボーリングして確保するなどの努力が必要ではないか。)

3. マイナ保険証について

①国民健康保険加入者全員に「資格確認書」交付ができないか。

(マイナ保険証にひもづけした国民は8割を超えたがその利用は3割程度にとどまる。使いづらいからである。紙の保険証の有効期限が切れればさらなる混乱が予想されるので、そのことを踏まえて国はマイナ保険証を保有しているしていないに関わらず75才以上の全員に「資格確認書」という事実上の紙の保険証を交付することに方向転換した。加えて地方自治体の中には年齢に関わらず国保被保険者全員に「資格確認書」を交付しているところもある。安心して保険診療を受けることを保障するためである。地方自治の本旨に基づく適切な施策だと感服している。当市もそうしたらいかがか。)

一 般 質 問 通 告 書

令和7年 北秋田市議会 6月定例会

順位	1-2	質問者	3	出席を要求する理事者	市長
		松橋 史尚	(新創会)		
質 問 事 項 及 び 要 旨					理 事 者 の 答 弁
<p>1. 市長の政治姿勢について（所信表明について）</p> <p>①津谷市長の所信表明では、次の8つの項目を重点的に取り組むということで、</p> <p>第1に「産業振興による仕事づくり、稼ぐ地域づくり」</p> <p>第2に「少子化対策・子育て支援の充実」</p> <p>第3に「高齢者も元気なまちづくり」</p> <p>第4に「新たな人の流れをつくる移住・定住策の強化」</p> <p>第5に「安全・安心なコミュニティの推進・確立」</p> <p>第6に「災害に強いまちづくり」</p> <p>第7に「SDG sに基づく『地方創生』の推進」</p> <p>第8に「行財政改革の推進」であります。</p> <p>この8つの項目を力強く前へ進める意味でも、千葉県流山市長や秋田県知事が就任し、最初に取り組んだのがマーケティング課、マーケティング戦略室の新設です。</p> <p>Who×What×How、「誰に対して価値を届けるのか」、「どんな価値を提供するのか」、「どうやって価値を届けるか」、そして、「なぜ、それをやるのか」のコンセプトとなるWhyをそれぞれ8つのテーマを、より現実のものとなるよう設計する必要性があると感じます。</p> <p>津谷市長が目指す北秋田市イメージの具現化としてマーケティング戦略を進める意味でも、北秋田市に新たに「マーケティング課」を創設することが必要と考えますが、いかがか。</p> <p>2. 飲食店のキャッシュレス化について</p> <p>①北秋田市の飲食店の件数は何軒あり、その内、キャッシュレス決済をしている件数は何軒か。</p> <p>②接待や会合の減少に加え、近年のコロナ禍で人手不足や物価高騰で大きな打撃を受けたのが飲食店であります。しかし、今後、ビジネスや観光のためにお客様が数多く北秋田市に足を運ぶことが予想され、業界にとって追い風になることと期待しています。そこで、グローバルスタンダードであるキャッシュレス決済を推し進めることで、機会損失を防ぎ、売上と利益の確保に結びつける上でキャッシュレス決済は必要と考えますが、支援策の考えはあるか。</p>					

一 般 質 問 通 告 書

令和7年 北秋田市議会 6月定例会

順位	1-3	質問者	2	三浦 倫美	(日本共産党 議員団)	出席を要求する理事者	市 長
質 問 事 項 及 び 要 旨						理 事 者 の 答 弁	
<p>1. 農業支援策について</p> <p>①比内地鶏のブランドを守る取り組みについて</p> <p>1) 秋田県比内地鶏ブランド認証制度について ブランドを守る上で大事な制度であると思いますが、市はどのように認識していますか。</p> <p>2) 生産者への支援策は</p> <p>3) 雪害への対応は</p> <p>②環境保全型農業について</p> <p>1) 国、県の方針は</p> <p>2) 市としての取り組みは</p> <p>3) 令和7年2月28日に行われた県の水稲有機栽培研修会の内容と今後の展望は</p> <p>2. 災害対策について</p> <p>①岩手県大船渡市で2月26日に発生した大規模林野火災への緊急消防援助隊派遣の活動内容と教訓は</p> <p>3. 物価高騰対策について</p> <p>①プレミアム付応援チケットについて 市民から喜ぶ声が寄せられた一方で「チケットを買うお金が無いと支援が受けられない。支援がゆき渡らないのでは。」とチケット販売型ではなく、給付型を望む声がありました。検討できないでしょうか。</p> <p>②高校生、専門学校生、大学生などの学びを支えている世帯への支援策を 「物価高騰でかかり増しになっており、大変厳しいので支援策を考えて欲しい」と切実な声が寄せられています。市としての考えをお聞かせ下さい。</p>							

一 般 質 問 通 告 書

令和7年 北秋田市議会 6月定例会

順位	1-4	質問者	1	木村 謙一	(無党派)	出席を要求する理事者	市 長
質 問 事 項 及 び 要 旨						理 事 者 の 答 弁	
<p>1. 物価高の状況における子育て世帯の支援について</p> <p>①子育て世帯の支援の取り組みについて</p> <p>物価の高騰は、北秋田市の喫緊の課題である。少子高齢化を考えるにあたって、懸念すべきことであるように思われます。現在の物価高の状況における子育て世帯の支援について伺います。</p> <p>1) 児童クラブを利用している児童への昼食提供や、夏休み・冬休み中の食費一部負担など、給食の無い時期の支援は考えているのか。</p> <p>2) 子育て世帯にお米の配布などの支援は考えているか。</p> <p>2. 選挙投票所について</p> <p>①巡回式投票所の実施や投票所までの送迎について</p> <p>4月に行われた市長選で投票率が過去最低を更新しました。有権者の4割近くが投票しない状況です。広大な面積を持つ北秋田市にはそれに見合った配慮が必要となります。</p> <p>投票率の向上に向けての考えを伺います。</p> <p>1) 高齢化が進んでいる地域に出向いて、巡回式期日前投票所を開設することは考えていないか。</p> <p>2) 投票所までの送迎車を出すことは考えていないか。</p> <p>3. 雪害時の防災について</p> <p>①雪による停電への対策について</p> <p>令和6年12月31日から令和7年1月10日までに発生した阿仁大阿仁地区の停電は、雪の影響による倒木で電線が引っ張られたのが停電の原因だったようです。そのような停電への対策と、高齢者にとって困難である降雪時の避難について市の考えを伺います。</p> <p>1) 道路付近の立木が斜めになったり、電線に引っ掛かる状況の時の連絡先はどうなっているか。</p> <p>2) 避難所を自治会館など身近な場所にできないか。</p>							

一 般 質 問 通 告 書

令和 7 年 北秋田市議会 6 月定例会

順位	1-5	質問者	9	杉淵 一弘	(新創会)	出席を要求する理事者	市 長
質 問 事 項 及 び 要 旨						理 事 者 の 答 弁	
<p>1. 道の駅について</p> <p>①道の駅たかのすリニューアルについて</p> <p>道の駅の主な目的は、道路利用者の休息機能、情報発信機能、そして地域の連携の 3 点を兼ね備え、道路利用者の快適な休憩と多様なサービスを提供するだけでなく、地域の活性化や観光振興に貢献することにあります。</p> <p>道の駅たかのすは、平成 5 年 4 月に、秋田県の第 1 号として道の駅に登録され、国内唯一の大太鼓の博物館をメインとして人気を得て来ました。</p> <p>今回、昨年 8 月 9 日に全員協議会で説明を受けたリニューアル構想に引き続き、本年 5 月 16 日に説明を受けましたが、不安な点がありますので、以下についてお伺い致します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 当初、施設概算事業費が 13 億 9 千万円に対し、今回 33 億 8 千万円と 2 倍以上となった要因は何か。 2) 子供たちが楽しく、安心して利用できるステーションはどのように運営していくのか。 3) ㈱モンベル社との包括協定の中で、アウトドアアクティビティの造成はどの程度進んでいるのか。 4) 農産物販売については、これまで J A が別棟で販売していたが、これまで同様、J A が販売するのか。また、地元の農産物が集まるのか心配だが、どのような方策を考えているのか。 5) 利用者数の目標について、完成後 60 万人の利用者を見込んでいるが、計画に無理があるのではないか。また、損益分岐点はどこに設定するのか。 6) 直売所等の非接触媒体会計システム導入は、概算事業費の中に含まれているのか。また、デメリットは何か。 7) 茨城県那珂市で道の駅の建設に賛否の声がある。同市と同じ規模の事業費だが、今後、市民への説明は考えているのか。 8) 全国の道の駅の状況ですが、約 1,230 カ所ある中、約 3 割が赤字経営との事。もし、赤字経営となった場合の当市の対応はどうなるのか。 							

一 般 質 問 通 告 書

令和7年 北秋田市議会 6月定例会

順位	2-1	質問者	4	福田 牧子	(公明党)	出席を要求する理事者	市 長
質 問 事 項 及 び 要 旨						理 事 者 の 答 弁	
<p>1. 障がい者 (児) 福祉について</p> <p>①避難行動要支援者の避難行動支援に関する取組の進捗状況について</p> <p>改正災害対策基本法において、市町村が個別避難計画を作成するよう努めなければならないとされた。</p> <p>避難行動要支援者の避難行動に関する取組指針においては、</p> <p>「個別避難計画作成等関係者のうち、特に介護支援専門員や相談支援専門員は、避難行動要支援者のうち、介護保険サービス等の利用者について、①日頃からケアプラン等の作成を通じて避難行動要支援者本人の状況等をよく把握しており、信頼関係もできること②ケアプラン作成等に合わせて行うことが効果的であること③災害時のケアの継続にも役立つことなどから、個別避難計画作成の業務に、福祉専門職の参画を得ることが極めて重要である。」とされており、計画作成主体である市町村との連携の上、相談支援専門員の計画作成業務への参画に特段の配慮をお願いする旨の事務連絡が令和3年7月に、特定非営利活動法人日本相談支援専門員協会に発出されている。また、個別避難計画の作成経費について、令和3年度より地方交付税措置を講じられている。</p> <p>1) 個別避難計画作成の進捗状況をご教示下さい。</p> <p>2) 地方交付税措置にて作成経費の支出状況をご教示下さい。</p> <p>3) 居宅介護支援事業者・相談支援事業者・介護支援事業者等の感染症や災害発生時の業務継続計画の策定状況についてご教示下さい。</p> <p>②聴覚情報処理障がい (APD) ・聞き取り困難症 (LID) の対応について</p> <p>日本における聞き取り困難症/聴覚情報処理障害には、これまで明確な定義も診断基準もなく、健康診断や聴力検査では異常が認められないため、本人の気のせいや、努力不足などの言葉で片づけられ、周囲の理解が得られず不自由を強いられてきた当事者たちが多く存在する。LID / APDに対応している病院もまだ少なく必要とする適切な配慮を受けることが</p>							

できず困っている当事者がいる。有症率は、英国で0.5～1%とされ、本国でも120万人程度の当事者がいる可能性が報告されている。

- 1) 北秋田市の小中学校で、聴覚情報処理障害や聞き取り障害をもっている生徒が在籍しているか。
- 2) 在籍している生徒がいる場合、どのような対応をしているのかご教示下さい。

③合理的配慮の周知について

令和3年5月に「障害者差別解消法」が改正された。これは、障害のある人もない人も、互いに、その人らしさを認め合いながら、共に生きる社会（共生社会）を実現するためです。令和6年4月1日から事業者による障害のある人への合理的配慮の提供が義務化された。これまで民間の事業者の「努力義務」とされていた合理的配慮の提供が国や地方公共団体などと同様に「義務」とされた。事業者とは、会社やお店はもちろんのこと、同じサービスなどを繰り返し継続する意思をもって行う人たちをいい、ボランティア活動をするグループなども「事業者」に入る。

- 1) 合理的配慮について、市民や事業者への理解促進に向けた取組について教えて下さい。
- 2) 不当な差別的取り扱いを受けた、合理的配慮を提供してもらえなかった際の相談窓口と対応について教えて下さい。

2. 公営住宅について

①単身用市営住宅の拡大について

今後、高齢の単身者が増加することが考えられる。

- 1) 現在の各市営住宅の空き状況と今後、入居を必要とする、希望する市民の見通しについて。
- 2) 単身では入居できない住宅を、個々の状況に応じて相談を受けて、住み慣れた地域で入居できるようにできないか。

一 般 質 問 通 告 書

令和7年 北秋田市議会 6月定例会

順位	2-2	質問者	7	福岡 由巳	(無党派)	出席を要求する理事者	市長
質 問 事 項 及 び 要 旨						理 事 者 の 答 弁	
<p>1. 「道の駅たかのす」リニューアル計画について</p> <p>間もなく日沿道が全線開通すると周遊客は高速道路を利用して拠点から拠点に移動することになる。高速道路が開通することにより全国では道の駅の衰退現象が起きている。</p> <p>インターチェンジに位置する「道の駅ふたつい」とは立地条件が異なり、「道の駅たかのす」は今後、絶対的な交通量の激減が懸念される。</p> <p>そのようななか、先の議会全員協議会において「道の駅たかのす」のリニューアルに当初計画案の13億9千万円が33億8千万円に膨らんだことに驚きをもって聞いた。</p> <p>このことから、以下の項目について尋ねる。</p> <p>①日沿道完成後の交通量増減をどのように見ているか。基本計画(案)の「道の駅たかのす」の立地環境と現況特性の【強み】、【弱み】をどのように改善するのか。</p> <p>②モンベル直営店の誘致場所の選択はどのようになされたか。</p> <p>③株モンベルが独自の建設ではなく、テナント方式にした理由は何か。</p> <p>④モンベル直営店の建設費に占める全体の割合はいくらか。</p> <p>⑤モンベル直営店の地元雇用者数の見込みはいくらか。</p> <p>⑥市がテナントショップとして誘致するモンベル直営店は「外貨」を稼ぐシステムにつながるのか。</p>							
<p>2. 森吉山荘の改修工事計画と事業再開について</p> <p>旧国民宿舎森吉山荘は、森吉山県立自然公園の集団施設地区に建設され、奥森吉観光の温泉宿泊施設として、また、50年にわたり地元や県内外の公園利用客の行動拠点としてその役割を果たしてきた。</p> <p>奥森吉の宿泊行動拠点である森吉山荘の早期再開なくして、奥森吉観光は成り立たない。前回の一般質問に引き続き、今般の議会全員協議会に示された改修工事計画の内容を加え、今後の宿泊形態・運営形態について質問する。</p> <p>①本館と新館の客室改修工事計画による全体の宿泊人数の増減はどうなるか。</p>							

- ②温泉施設の再開を主眼に置いた専用の温泉ボーリングをすべきと考えるが、再開しない理由は何か。
- ③食事提供はなぜ行わないのか。
- ④森吉山荘周辺の既存施設の整理と「白糸の滝」を巡る周回散策コースの外構整備を行うのか。
- ⑤運営形態は、指定管理者、直営（委託契約）、民間譲渡か。
- ⑥リニューアルオープンは遅すぎないか。

一 般 質 問 通 告 書

令和7年 北秋田市議会 6月定例会

順位	2-3	質問者	8	久留嶋 範子	(日本共産党 議員団)	出席を要求する理事者	市 長
質 問 事 項 及 び 要 旨						理 事 者 の 答 弁	
<p>1. 北秋田市こども計画について</p> <p>①北秋田市こども計画が策定されたが、今後の具体策は基本理念「こどもが願いをかなえ、ともによるこぶ北秋田」とし、4つの基本目標を掲げているが、今年度はどのように進めていくのか。</p> <p>1) 24年度にニーズ調査を行ったが、アンケートを実施し見えてきた課題はなにか。</p> <p>2) 施策の展開として、4つの基本目標ごとに事業の推進をはかるとし、新規事業も含まれているが、ほとんどが継続事業である。 今後見直しを図る事業はなにか。</p> <p>3) 子どもたちの意見尊重について。 「こども基本法」は、子どもたちが自分に関わる問題について自由に意見を表明し、その意見が尊重されることを明記しています。具体的には、子ども議会や意見箱の設置、子どもたちの参加を促すイベントなどを通して、子どもたちの意見が反映されるよう努めます。とあるが、当市での取り組みは。</p>							
<p>2. 学校トイレに無料の生理用品を</p> <p>①生理用品をトイレットペーパーのように常備を、必要なとき、必要な人に 「生理ナプキンがトイレットペーパーと同じようにトイレがあればいいのに」という SNS の投稿が引き金となり 8,000 件を超える殺害予告メールを送られた三重県議の事件は社会に大きな衝撃を与えました。 現実には 926 自治体で生理用品の無料提供の取り組みがなされ、121 自治体で庁舎に生理用品を設置しています。 札幌市では4月から、市内全ての市立小中高校 309 校へのトイレ常備が始まりました。 生理は一人ひとり違います。突然生理が始まったり、周期が乱れることもあります。どこでも生理用品が手に入る環境をつくることは、女性や子どもたちの人権、健康や教育機会の保障</p>							

につながります。当市での考えは。

3、民生委員の改選にむけて

①25年12月1日、全国一斉に改選になる

現在の定員150人に委員数は125人と不足している。今後についてどう考えているか。